JICA 海外協力隊による大森大使への離任前表敬

令和6年7月25日



7月24日、大森摂生大使は、任地での活動を終えて帰国する JICA 海外協力隊員2名による表敬を受けました。今回離任する隊員は、2022 年8月から2024 年7月までの2年を任務期間とし、任地においてそれぞれ環境教育と障害児・者支援に従事しました。環境教育では主に小学校や地域コミュニティでゴミ分別や環境整備についての指導、障害児・者支援では NGO 施設において、主に課外活動、芸術活動、衛生活動への支援を行い、両隊員ともに日・ボッワナの文化交流においても大きく貢献されました。

大森大使から両隊員に対し、労いの言葉とともに、帰国後ボツワナでの経験 を活かして活躍されるよう、激励の言葉が述べられました。

JICA(独立行政法人国際協力機構)が派遣する青年海外協力隊/シニア海外協力隊は、ボツワナの地方自治体や教育機関、NGO 等へ派遣され、各コミュニティの地域組織・住民・学校等と協力し、様々な分野において日々活動しています。